

# ワンタッチフレックスロケータ 取扱説明書

CP730(六角タイプピン) CP731(カムレバータイプピン) CP735(ブッシュ)

製品を安全にご使用して頂くために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり  
ご使用ください。

## ■注意事項

### CP730

- ・CP735テーパブッシュが無い状態で、空締めを行うと破損の恐れがあります。
- ・クランプボルトを反時計回りに緩める際、過度なトルクを加えるとクランプ時に許容締付けトルクでは動作しないことがあります。緩める際は軽く当たるところまでとしてください。  
クランプボルトがクランプ側(時計回り)へスムーズに回転することをご確認の上、規定トルクにてクランプしてください。

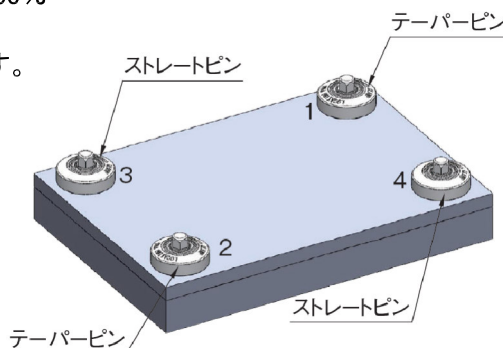
## ■締付け手順

締付け順が異なると、繰り返し位置決め精度 $8\mu\text{m}$ を超える場合があります。

### CP730

- ① プレート同士が密着していることを確認します。※
- ② 1→2→3→4の順番で仮締めを行います。  
仮締めの締付けトルクは、本締めの約50%を目安としてください。
- ③ 1→2→3→4の順番で本締めを行います。

※テーパブッシュの持上力により、サブプレートが持ち上げられている場合があります。この場合は、1→2→3→4の順番で軽く締付け、プレート同士が密着した状態から仮締めを行ってください。  
持上力は、CP735テーパブッシュの右上表をご覧ください。



### CP731

1→2→3→4の順番にレバーをクランプ位置まで倒し、クランプします。

### CP735 持上力/個

品番	持上力 (N)注1)
CP735-0939L	300
CP735-1246L	450
CP735-1656L	680

注1) 持上力とは、本体内蔵のバネが可動式テーパブッシュをholdする力です。

### CP730 許容締付けトルク

品番	許容締付けトルク (N・m)注2)
CP730-0939	2
CP730-1246	4
CP730-1656	7

注2) 許容締付けトルクを超えての締付けは行わないでください。  
インパクトレンチ(電動工具等)での締付けは、破損する恐れがありますので、ご使用はお止めください。

### CP731 レバー荷重

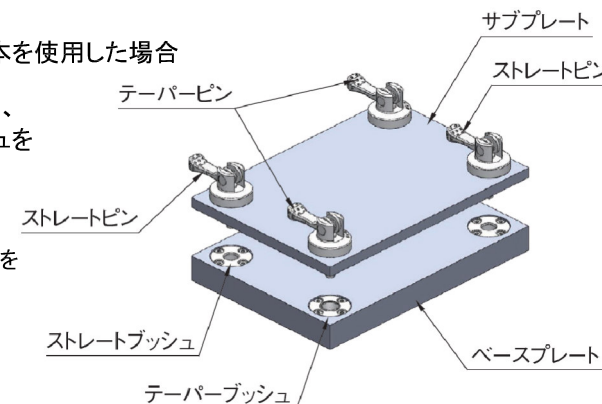
品番	レバー荷重 (N)
CP731-0939	60
CP731-1246	130
CP731-1656	160

## ■サブプレートの水平取付け

テーパピン2本とストレートピン2本を使用した場合

テーパピンにはテーパブッシュ、ストレートピンにはストレートブッシュを組合せてご使用ください。

※テーパピン・ストレートピンのレバーを持ってのサブプレート取付け取外しは行わないでください。



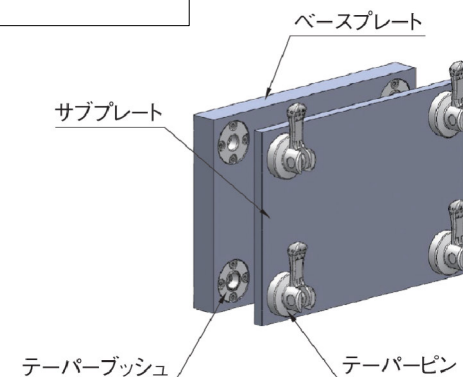
## ■サブプレートの垂直取付け

最大積載量を超えると、繰り返し位置決め精度 $10\mu\text{m}$ を超える場合があります。

サイズ	最大積載重量 (kg)
CP730 0939	40
1246	60
CP735 1656	100

サイズ	最大積載重量 (kg)
CP731 0939	25
1246	40
CP735 1656	60

※最大積載重量とは、サブプレート、治具、ワークの合計重量です。  
※最大積載重量は、テーパピン、テーパブッシュを各2個使用した時の値です。



株式会社 **イマオ コーポレーション**

【お問い合わせ】

<https://www.imao.co.jp/contact.html>